

2021年4月28日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 野上 誠
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広報IR部長 山下 圭輔
(TEL03-5209-6710)

北海道茅部郡森町における地熱バイナリー発電事業の実施について
～「森バイナリーパワー合同会社」を設立～

当社は、北海道電力株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：藤井裕、以下「北海道電力」）およびJFEエンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大下元、以下「JFEエンジニアリング」）と共に、「森バイナリーパワー合同会社」（本社：北海道札幌市）を設立し、北海道茅部郡森町において「地熱バイナリー発電事業」（以下「本事業」）を実施することを決定しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

本事業は、北海道電力が所有する森発電所（地熱発電所、定格出力：2.5万kW）において、発電に利用した後に地下に戻す熱水（還元熱水^{*1}）が持つ未利用熱エネルギーを、バイナリー方式^{*2}により発電するものです。また、「森バイナリーパワー合同会社」が運営する森バイナリー発電所において発電した電気は、再生可能エネルギー固定価格買取制度により売電いたします。

「森バイナリーパワー合同会社」に対する各社の役割としては、当社がバイナリー発電設備のリースなどの金融・サービスを提供し、北海道電力が還元熱水の供給および発電所の保守等を担い、JFEエンジニアリングが発電所の設計・施工等を行います。

当社は、2012年より太陽光発電・バイオマス発電など、数多くの再生可能エネルギー事業を手掛けておりますが、地熱バイナリー発電への事業参画については、本件が初めての取り組みとなります。地熱発電事業における38年以上の実績・経験を有する北海道電力ならびに国内で建設された地熱発電所設備の豊富な納入実績を有するJFEエンジニアリングとともに、2023年11月の営業運転開始に向けて、協業を進めてまいります。

当社は、国内外のパートナー企業との共創による『金融×サービス×事業』を融合したビジネスモデルを展開しており、再生可能エネルギー事業の拡大にも積極的に取り組んでおります。金融・サービス企業として、環境負荷が少なく、かつ、発電量が安定している地熱バイナリー発電事業の普及・拡大に貢献するなど、今後も再生可能エネルギー事業の更なる拡大に注力することにより、脱炭素・低炭素社会の実現に貢献してまいります。

※1 還元熱水：地熱発電は、地下深部から高温の蒸気・熱水をくみ上げ、このうち蒸気はタービンを回して発電に利用し、熱水は井戸を通じてまた地中へ戻すことになる。この地中へ戻す熱水を還元熱水という。

※2 バイナリー方式：地熱資源（蒸気・熱水）を熱源として水より沸点の低い媒体を蒸発させ、その蒸気でタービンを回し発電する方式。

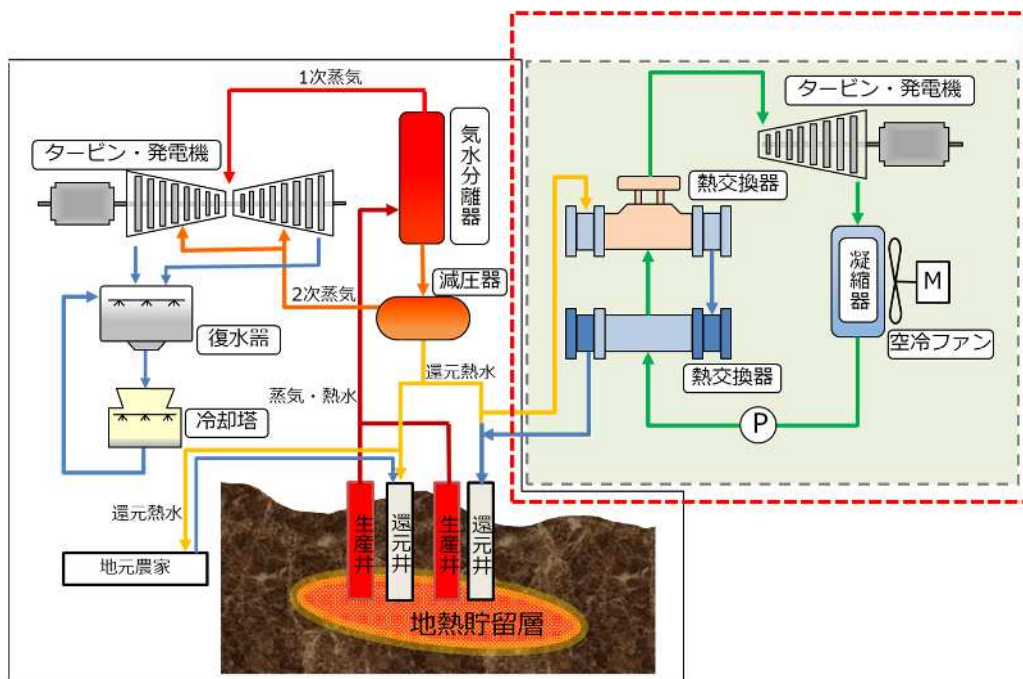
【事業会社概要】

社名	森バイナリーパワー合同会社
本社	北海道札幌市中央区大通東1丁目2番地
発電出力	2,000kW
資本金	1億円
株主	北海道電力株式会社 (60%) JFEエンジニアリング株式会社 (30%) 東京センチュリー株式会社 (10%)
発電所名	森バイナリー発電所
発電所建設地	北海道茅部郡森町
発電方式	空冷式バイナリー発電方式
着工	2022年8月(予定)
営業運転開始	2023年11月(予定)

【各社の役割分担】

北海道電力株式会社	還元熱水の供給、発電所の運転・保守
JFEエンジニアリング株式会社	発電所の設計、施工
東京センチュリー株式会社	森バイナリーパワー合同会社への設備リース

【発電の仕組み】



以上